信濃町議会だより

No. 193
令和8年1月31日号

新しい年への願いをこめて

第424回定例会　10～12月会議

新年のごあいさつ…… 1
条例改正・補正予算
請願・陳情…… 2～3
一般質問…… 4～14
全員協議会…… 13
委員会活動…… 16
ぎかい活動365日…… 17～18
わたしの出番…… 19

発行／信濃町議会　発行責任者／酒井　聡
編集／議会広報調査特別委員会
〒389-1392 長野県上水内郡信濃町柏原428-2
TEL(026)255-2212
印刷／(社福) ながのコロニー長野福祉工場

第425回定例会がスタート！

会期は1月7日（水）から12月18日（金）までの346日間

新年のごあいさつ

信濃町議会議長　酒井　聡

議会だよりをご覧の皆様、あけましておめでとうございます。

どなた様も穏やかに新たな年を迎えられたことと謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、新病院の開業など大きな事業がありましたが、全国的な記録的物価高騰や過去最多ともいえるクマの出没など、町民生活に直結する喫緊の、かつ深刻な課題解決が、国県や町に求められた一年でした。

今年は、信濃町町制施行70周年にあたります。

それは、信濃町議会にとりましても70周年の区切りであることも意味しております。

新たな年が、午年にふさわしい「飛躍の年」になりますよう、議員一同努めてまいりますので、皆様方におかれましては今後もご理解をお願いいたしまして、新年のごあいさつといたします。

定例会招集あいさつ

信濃町長　鈴木　文雄

新年あけましておめでとうございます。

第425回信濃町議会定例会の招集にあたりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

本年は、町制施行70周年の節目を迎えます。

先人のたゆまぬ努力と町民各位のご支援に深く敬意と感謝を表しますとともに、妙高戸隠連山国立公園をはじめとする当町の豊かな自然、ナウマンゾウから続く悠久の歴史、そして一茶顕彰にまつわる文化など、本町の他に代えがたい貴重な資源を、次代へ確実に継承してまいります。

節目の年の意義について、広く町民の皆さんと共有するため、町主催の記念イベントのみならず、町民の方が主体的に開催されるイベントにも大きく期待をしながら、節目の年を契機として、町内外へ町の魅力を発信してまいります。また、町民の皆さんと対話のよるまちづくりの協働を、これまで以上に重視し、第6次長期振興計画後期基本計画に基づいて、政策を着実に推進してまいります。引きつづき、ご支援いただきますようよろしくお願いいたします。

結びに、本年が町民の皆様、そして信濃町にとりまして実り多い一年となりますことを心より祈念申し上げ、また、議員各位のご健康とご活躍をお祈り申し上げまして、第425回信濃町議会定例会招集のあいさつといたします。

緊急補正予算

一茶の貴重な資料「七番日記（しちばんにっき）」入手へ!!

信濃町議会定例会11月・12月会議

定例会11月会議が11月7日に、12月3日から18日までの16日間で開催されました。

11月会議では一般会計補正予算が審議され12月議会では条例改正7件、補正予算が6件、ほか請願陳情3件が審議されました。

一般質問は11名が町政をただしました。

条例改正

信濃町表彰条例の一部を改正する条例

＊対象者の役職名が現状と相違しているために改正する条例です。

信濃町フルタイム会計年度職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

＊最低賃金を下回る場合に差額を支給する条例です。

信濃町税条例の一部を改正する条例

＊特定親族の控除の幅が増える条例です。

Q　具体的な金額は。

A　所得が85万円が125万円の所得まで控除額が増えます。対象も大学世代まで該当します。

信濃町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例

＊汲み取り料金の改定です。

Q　処理費用26円とは。

A　180ℓを超える場合18ℓごとに26円加算されます。

信濃町火入れに関する条例の一部を改正する条例

＊野焼きの火入れに関して林野火災注意報が発令されたとき火を入れてはならないと追加された改正です。

信濃町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

＊こども誰でも通園制度による新条例です。

Q　現行の保育の条例との違いは。

A　保育の理由に保護者の就労がない制度です。

信濃町下水道事業の設置に関する条例の一部を改正する条例

＊柏原浄化センターの地番を変更する条例です。

補正予算

11月会議

一般会計補正予算8号

＊一茶七番日記購入のための増額補正予算

資料購入費　932万円
委託費　153万円

12月会議

一般会計補正予算9号

―主なもの―

＊児童手当支給年齢拡大・信越病院への繰出・有害鳥獣駆除・除雪業務等

児童手当　775万円
病院事業繰出
1億3526万円
有害鳥獣駆除委託費
100万円
道路橋梁維持修繕費
6848万円

介護保険特別会計

＊おらが荼のデイサービスの受け入れ人数変更のため予算の付け替え補正

居宅介護サービス給付費
4100万円減
地域密着型介護サービス給付費
4100万円

病院事業会計補正予算

＊一般会計からの繰入・新病院消耗備品費

事業収益
県補助金　1824万円
一般会計補助金
1億3378万円
事業費用
消耗備品
3878万円増

請願　陳情

請願

上水道水質改善に関する請願書

〈請願者〉
落合組　総代　原山　進
〈紹介議員〉　橋崎　一雄
（採択）

賛成討論　**橋崎　一雄　議員**

原・落合地区です。

被害が大規模に発生し、住民生活に大変大きな被害が発生しました。水道水の汚れで、浴槽の底に溜まった黒い砂のような汚れや浮遊物が実際に見られました。信濃町のおいしいきれいな水を飲むことさえできない状況でしたので、町から給水車を出して対応されたとのことですが、相当な期間、給水車での対応を余儀なくされたところです。

陳情

住民の皆さんが本当に困って何とかしてほしいと言う、切実な願いを込めたものです。

診療報酬・介護報酬及び障害福祉サービス等報酬10パーセント以上の引上げを求める陳情書

〈陳情者〉
長野県
医療労働組合連合会
執行委員長　小林　吟子
長野県
社会保障推進協議会
代表委員　宮沢　裕夫
細尾　俊彦
松丸　道男
佐野　達夫
小林　吟子
北沢　忠
（採択）

賛成討論　**永原　和男　議員**

医療機関の経営は危機的です。

信越病院が加盟する全国自治体病院協議会は、「地域医療は崩壊寸前」と警鐘鳴らしています。介護保険事業者の経営も深刻です。介護報酬は1年前倒しで報酬改定することが求められます。全議員の賛成で、意見書を提出しましょう。

信濃町スポーツ合宿に関する陳情書

〈陳情者〉
信濃町スポーツ合宿誘致会
会長　伊藤　均
（採択）

第424回定例会12月会議　議員・議案ごと賛否一覧表

「○」：賛成　「●」：反対　「／」：病気・公務出張等により欠席・議決に不参加　｛議長は議決に参加しない（－）｝

議案番号	議案の内容（要約）	審議結果	岡本かおり	峯村一崇	小川敬史	佐藤博一	片野良之	伊藤博美	佐藤武雄	永原和男	橋崎一雄	湊喜一	北村富貴夫	酒井聡
請願第３号	上水道水質改善に関する請願書	採択	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	－
陳情第７号	診療報酬・介護報酬及び障害福祉サービス等報酬 10% 以上の引上げを求める陳情書	採択	○	●	○	●	○	○	●	○	○	○	●	－
発議第 12 号	診療報酬・介護報酬及び障害福祉サービス等報酬 10% 以上の引上げを求める意見書	原案可決	○	●	○	●	○	○	●	○	○	○	●	－

※全会一致の案件についてはホームページにてご確認をお願いします。
（賛成・反対同数の場合は議長が決することとなっています。）

信濃町議会　検索

第424回定例会９月会議　議員・議案ごと賛否一覧表の訂正

誤

発議第９号	義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書	原案可決	○	●	○	●	●	○	○	○	○	○	●	－

正

発議第９号	義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書	原案可決	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	●	－

第 424 回定例会９月会議　議員・議案ごと賛否一覧表において誤りがありました。また、前号 192 号６ページ免税軽油制度の継承を求める請願書において請願者の肩書が**総括総支配人**となっていましたが、正しくは**統括総支配人**です。お詫びして訂正いたします。

北村（きたむら）　富貴夫（ときお）　議員

事故の再発防止は

町長　信頼回復に全力で取り組みます

質問　インシデントレポートの報告体制はどのようになっていますか。

病院事務長　院内における医療事故や危うく事故になりかけた事例等を検討し、医療改善に資する事故防止対策、再発防止対策につなげること、これを達成するためのレポートでの報告となります。

質問　新病院西側、緑が丘線から階段入り口等がなかなか整備されていないようですが、今後どのようにされていくのですか。

病院事務長　次年度整備を予定しているところです。

質問　病院の周り、草刈り等はどのようにしていきますか。

病院事務長　定期的な除草及び環境整備をしてまいりたいと考えております。

質問　病院の駐車場内の街灯はどのように考えていますか。

病院事務長　ご指摘のとおり、駐車場には街灯がなく、今本当に真っ暗な状態です。この駐車場の街灯の問題につきましては、事業費も大きくなりますので、次年度の当初予算に計上していきたいと考えているところです。

街灯が必要な案内看板

有害鳥獣対策

質問　学校、公民館、その他公共施設等の戸締りやフェンス等の確認、防止等が必要と思いますがいかがですか。

教育長　保育園や学校周辺の柿の木など果実のなる木がないかどうか、その分布について調査を行ったり、目撃情報の寄せられた保育園では登園口の変更をしたり、威嚇用のロケット花火を配備したり、もしもの場合に備えて考えられることをできるだけやろうということで対応しています。

熊出没注意！の看板

（一般質問の記事と写真は、質問者本人が作成しています。）

佐藤（さとう） 博一（ひろかず） 議員

振興局の成り立ちと果たした役割は

町長　駅業務運営と地域社会への貢献

質問　振興局の成り立ちと果たした役割をどう認識されますか。

町長　しなの鉄道北しなの線開通に合わせ、黒姫駅業務を担い、町に委託された業務を町が信濃町振興局に再委託の形で、重要な公共機関であり通勤通学など不可欠な交通手段です。また、乗車券の販売、改札など駅業務は地域社会において利便性の向上にも貢献しています。

無人化でも利便性の向上を願う

質問　振興局としなの鉄道の関係、来年度以降の改札自動化での振興局のあり方はいかがでさ委結鉄な黒カＳ和**産**すか。

産業観光課長　令８年４月以降、ｕｉｃａ（スイ）の導入に伴い、姫駅は無人駅とります。しなの道と信濃町が締していた駅業務託は３月末解除れ、町から振興局への駅業務委託も終了となりま す。振興局の主な業務が無くなるため、あり方は理事会や総会で議論され決定されます。

質問　駅業務が無ければ、一旦清算すべきものと考え、理事の副町長は清算する方向性はいかがですか。

副町長　振興局の理事会または社員の総意で決める事ですので、一理事の意見は差し控えます。

質問　案内所やパンフレットの予算はいかがですか。

産業観光課長　場合によっては組み替えや事業内容の見直し等も進めていければと考えます。

質問　観光案内所の一元化やパンフの観光協会へまとめるべきと思います。

インバウンドでの注目を望む北しなの線

（一般質問の記事と写真は、質問者本人が作成しています。）

橋崎（はしざき） 一雄（かずお） 議員

教育施設の利用について

教育長　運用の見直しをします

質問　総合会館および公民館の使用料について、小中高校生は無料にして欲しいと言う要望があります。

　このような住民の声に対しての考えをお聞きします。

教育長　使用料の免除につきましては、条例に基づいておこなっています。

　これまでの運用では、原則個人の利用については免除の対象外としてまいりましたが、部活動の地域展開に伴う、子ども達の休日の居場所確保の必要性などを踏まえまして、教育委員会で検討した結果、運用方法を変

もっと子ども達に利用してほしい図書室

ま所でク**質**ま免す祉な生更し、町内在住の小中高校が、勉強や文化祭の練習など、生活文化の向上や福の増進を図るために使用る場合には、使用料を除していきたいと思いす。

問　学校の部活動も地域ラブへ移行している最中すが、他町村のクラブに属している子ども達もいす。このような他町村に母体があるクラブが、信濃町の体育館を使用する場合の使用料はどのようになっていますか。

教育長　これまで、長野市辺りから来る地域クラブに関しましては、町内の小中学生が所属していても、有料とする運用でしたが、小中学校の体育館との公平性を確保する観点から、総合体育館および地区体育館におきましても学校の体育館と同様に、町内の小中学生が一名以上所属しているクラブにつきましては、無料で利用できるように運用していきます。

誰でも気軽に使える交流スペース

質問　休日の子ども達の過ごす場所が、必要な時代になったと思いますが。

町長　子ども達の居場所だけでなく、大人も含めて話題を共有したり、本をみんなで回し読みをするようなスペースがあれば町民同士の交流も深まるかと思いますが、現時点では公民館も含めた利活用および気安く使っていただけるような仕組みを検討していきたいと思います。

（一般質問の記事と写真は、質問者本人が作成しています。）

賃貸住宅確保に向けて具体的な手立てを

小川（おがわ）　敬史（たかし）　議員

町長　住宅需要の高まりを踏まえ前向きに検討を

質問　信濃町に住みたいのに住む場所がないという声は年々増えています。賃貸住宅確保に向けた取り組みを町として、これまで以上に押し進めていくべきではないですか。

総務課長　賃貸住宅確保は町として地域課題の中でも特に重要な政策課題の一つとして認識しています。特に町外から採用された職員や地域おこし協力隊、さらに今後開業予定されているリゾート開発の従業員など、他方面からも住宅需要が発生しています。

　ニーズに即して補助金を活用しての民間事業者が参入していただければ望ましいのですが、課題もあり着工に至っていないという状況です。

質問　平成29年4月に施行となった補助金は、当時と比べ、建設物価調査会の集合工事原価指数によると建設資材費が約40・8％上昇しています。こうしたコスト増を踏まえると、２０００万円以上の補助額にしないと民間の力を借りての建設は難しいと思います。

総務課長　本制度の活用に至っていない状況はおっしゃる通り事実で、現行の１５００万円の限度額や、平米あたりの単価がどうなのかということ、どこまで拡充できるかを引き続き検討していきたいと考えております。

質問　賃貸住宅確保に向けて、来年度予算に何らかの具体的な手立てを実施していただきたいのですが。

町長　住宅需要の高まりを踏まえて前向きに検討をしてまいります。

（一般質問の記事と写真は、質問者本人が作成しています。）

U・Iターン促進について

質問　北海道の上士幌町ではU・Iターンの促進の取り組みとして「かみしほろ会社・仕事図鑑」を商工会長が社長を務める法人と上士幌役場が連携し、地元の企業情報を見える化し積極的に取り組んでいます。町としてもこのような取り組みの検討は。

総務課長　非常に参考になりますので当町としても、そんな働く人の姿や経営者の思いが見えるような情報発信を検討してまいります。

質問　成人式は町外に出た若者が一堂に会する機会です。町の魅力や、地元企業の求人情報に触れてもらい、いつか信濃町に戻りたいと思うきっかけ作りにするべきだと思いますが、町の見解を伺います。

総務課長　主催が信濃町公民館になり、連携をしてどんな形で可能か検討してまいります。

シビックプライドについて

岡本（おかもと）　かおり　議員

町長　現在達成度の評価は難しい

質問　信濃町の後期基本計画に掲げられている、町民のウェルビーイングの向上や、シビックプライドの醸成など、どの程度実現できていますか。

町長　現時点での達成度を評価することは大変難しいが、こうした理念を町民の間で共有して、安心して暮らせる生活環境の整備、自然環境、景観、歴史、文化などに触れる機会を創出して、町民の皆様が、信濃町の良さ、魅力などを実感できる環境作りに努めてまいります。

質問　ごみ拾い活動や、ポイ捨て禁止ポスターなどの制作は。

信濃小中学校６年生が野尻湖の環境保護活動の一環として作った美化ポスター

住民福祉課長　町内一斉のごみ拾いに取り組み、５００人近くの方に参加して頂いています。信濃小中学校の子どもたちは、ごみ問題学習で啓発ポスターなどを制作しています。

一茶２００回忌について

質問　町の事業の予定は。

教育長　さまざまな企画を検討しています。構想段階の事業につきましては、今後予算審議等を通じて具体的にお話させて頂きたいと思っています。

移住体験施設について

質問　現在この施設の利用料金は。

総務課長　宿泊日数が７泊に満たない場合は無料で、それ以上滞在する場合は１６００円を徴収させて頂いています。

関係人口に結びつける移住体験施設

質問　年間の維持管理費用はいくらですか。

総務課長　61万５０２８円で、３６５日で割ると１６８５円となります。なお、維持管理費用については国の特別交付税の対象になっているので約半分の30万円ぐらいが特別交付の対象です。

（一般質問の記事と写真は、質問者本人が作成しています。）

伊藤（いとう）　博美（ひろみ）議員

予防接種の安全対策は

病院事務長　二つの確認で徹底します

質問　病院の予防接種安全対策の取り組みは。

町長　マニュアルの遵守、徹底、ダブルチェックの体制の構築、職員間における情報共有の強化などを徹底し、信頼の回復に努めてまいります。

病院事務長　小児科に関わります予防接種の安全対策として二つあります。一つは準備の段階ではチャック付きのビニール袋に入れて、個別の管理保管する。ワクチンの接種をスタッフ二人で指差し、呼称し、確認する。二つ目は接種当日、看護師は母子手帳及び予診票、医師は袋に準備されたワクチンを指差し、互いに確認し、接種前に医師は保護者にワクチンを提示して確認後に接種するように改めました。

安全・安心の病院経営を！

給食無償化

質問　政府は来年度の予算で小学校給食無償化の方向とされています。無償化になった場合の小学生の給食費はいくらになりますか。

教育次長　１５７６万円ほどになります。なお、給食費は11月より20円値上げさせていただいていますが、物価対応の重点支援地方創生交付金を活用しますので、値上げ分による保護者負担はありません。

質問　中学生の給食無償化には予算でいくら必要ですか。

教育次長　１４４人、年間１１４３万円余りです。

質問　良い機会ですから物価高対応策として、子育て支援として来年度の予算化を求めます。

町長　非常に重要なテーマであると認識しています。全体を俯瞰するなかで予算配分を見極めたいと感じています。

楽しい給食を

（一般質問の記事と写真は、質問者本人が作成しています。）

永原（ながはら）　和男（かずお）議員

生活道路とは

総務課長　中央線がない道路です

質問　制限速度を設定して欲しいとの要望が町に寄せられています。しかし、前進してこなかった現実があります。来年９月から生活道路は時速30キロに制限されます。生活道路の定義を伺います。

総務課長　地域住民の日常生活に利用されるような、中央線のない道路です。

質問　御料から落合集落を通って古間に行く町道は、生活道路に該当しますか。

総務課長　該当すると思われます。

質問　生活道路で現在40キロ制限のところを、30キロにしてほしいという働きかけが必要では。

注意喚起の看板　落合集落内

町長　経過をふまえて公安委員会と調整してまいりたい。

こども誰でも　通園制度について

質問　こども誰でも通園制度を、すべての園で実施しますか。

教育長　古間保育園を想定しています。

質問　保育士の増員が必要と思います。採用の見通しは。

教育長　柔軟に勤務体制を組んだり、既存の人材を有効活用する中で、正規の保育士もつけてやっていきたいと考えています。

令和８年度の　国保税について

質問　来年度はこども子育て支援金の納付金を、国保の納付金に上乗せすることになります。増税を抑えていく考えがありますか。

町長　税の負担を町民に強いていくことについては、大変問題があると考えております。急激な税負担の増額にならないように、検討してまいりたい。

30 キロ制限　小中学校付近

（一般質問の記事と写真は、質問者本人が作成しています。）

湊（みなと） 喜一（きいち） 議員

産後ドォーラの資格取得に助成を

町長　必要な方にはいい仕組み　研究させていただきます

質問　町は様々な子育て支援をしています。今後も様々な支援もしていかなくてはならない、そのための財政的後ろ盾になる子育て支援基金の創設を提案します。

総務課長　基金の創設の判断ですが、目的の明確化財源の見込み、対象事業等上限の考え方、既存の財政調整基金との役割の明確化などの点を整理し、具体的な事業内容、必要額の精査が整っておりませんので、必要性と規模が明確化になった段階で、創設するかどうかを検討してまいります。

質問　産後ドォーラの資格を取るための助成をしていただきたい。産後ドォーラとは育児全般の支援のほか家事支援も行える資格です。町の保健師の伴走型支援も充実していますが、家事支援までは行えません。

育児支援と家事支援

住民福祉課長　産後ドォーラの資格を取るには75時間の養成講座を受講し、費用は40万円ほどかかります。一部自治体が助成していますが、長野県内では助成していません。また県内での資格者は7名で、近隣では長野市に1名おられます。もし町におられれば子育て支援の充実につながりますが、資格取得のニーズは把握していません。助成に関しては今後の検討課題とさせていただきます。

産後ドォーラの資格取得に助成を

信濃小中学校にオンラインマンツーマン英会話の導入を

質問　オンラインマンツーマン英会話の導入を提案します。ＡＬＴの英語授業を否定するものではありません。英会話が苦手という生徒は多いと思います。なぜか圧倒的に会話の時間が短いからです。オンラインマンツーマンですと会話の時間がしっかりとれます。

オンラインマンツーマン英会話授業風景

教育長　信濃小中学校では、様々な言語や文化的な背景を持つ児童生徒が在籍しており、自然な形で日本語以外の言葉に触れる機会を持っています。このような強みを生かしながら英語力の向上に取り組んでいます。オンラインマンツーマン英会話の導入につきましては、環境整備、指導設計、先生と生徒の相性等を含めた効果測定し、導入の可否を検討してまいります。

峯村（みねむら） 崇（たかし） 議員

野尻湖周辺の観光情報案内所の整備は

町長　具体的な検討段階にはない

質問　野尻湖の自然情報や安全注意喚起に加え、地域の情報を発信する情報案内所の検討をお願いしていますが、その後町内ではどの段階まで議論されていますか。

町長　観光案内所やビジターセンターといった新たな施設の設置を含む具体的な提案について、現時点では検討段階には至っておりません。

　コロナ禍を経て、国内観光産業を取り巻く環境が大きく変化し、また町周辺エリアを対象とした大規模なリゾート開発が計画されている中で、先月末には信濃町観光審議会を7年ぶりに開催し、観光協会をはじめ関係事業者の協力をいただきながら、現状分析や将来的な基本方針を共有し、重点的な柱を整理する予定としています。

起業塾と事業承継支援の連携について

質問　ゼロから起業する選択肢だけではなく、事業承継で起業するといった選択肢を提示する仕組みについて検討していますか。

総務課長　第三者承継や第二創業といった「承継型起業」の形も、有効な手段であると認識しています。ただし、承継型起業についても、起業塾を受講することは可能ですが、これが起業等人材育成支援事業補助金の対象となるかどうかの判断は、ケースバイケースになるかと思います。

質問　継承に困っている企業のリスト化や、ニーズの調査などを行い、起業塾を受講されているメンバーに情報提供を行う考えはありますか。

産業観光課長　令和6年度に県の事業継承引継ぎ支援センターと町商工会が連携し、町内事業者を対象に事業承継に関するアンケート調査を実施しました。その結果、後継者がいないと答えた方の割合は、59パーセントでした。また、後継者がいない事業者のうち、67パーセントが自身の代で廃業すると回答しており、後継者不在の事業者の約3分の2が廃業予定であるということが分かりました。一方で、後継者がいない状況でも事業を存続させたいと希望する回答者もおり、第三者への事業引継ぎニーズが存在していると考えられます。こういったデータを起業塾を経て起業したい方々に提供していくことは、今後検討していきたいと思います。

※その他、老朽化した家屋について、ワクチン誤接種について質問しました。

農業集落排水事業の今後は

佐藤（さとう）　武雄（たけお）　議員

建設水道課長　個別合併浄化槽に切替え

質問　農集の今後の方向性及び進捗状況は。

建設水道課長　平成６年供用が開始され老朽化が進む浄化センターの古海で昨年度３回の説明会を開催しました。その後、先月末までに審議会等に全４回諮っております。参加者は町内各区長、観光協会、商工会の会長等です。

質問　農集（古海、富濃、富士里）は農水省、特環（菅川）は環境省です。変更についての問題は。

古海浄化センター　平成６年共用開始

建設水道課長　農業集落排水を廃止して合併浄化槽にした場合の補助金に関しては当該官庁に個別に相談に行きました。４省の方でマニュアルを作成中と伺っています。

水利権について

質問　町内の水利権の状況、現状認識は。

町長　水道水は町内全域19ケ所取水或いは水源として、その内７ケ所の水源について契約書、覚書等交わしています。柏原水源は弘法清水で湧水です。昭和27年９月伝九郎堰用水組総代、柏原村受益者代表、信濃尻村村長、柏原村村長とそれぞれ一部引水に関する覚書を締結しております。その他野尻水源、富士里水源、熊坂水源、古海水道これは中ノ沢湧水、菅川水道等それぞれ同じような覚書、承諾書等いただき利用についての権利を特定させていただいております。

野尻湖へ東北電力古海取水口

　また、県管理の管理に係る水利権については実態が詳細に掴めていませんが、水利権者が水利用を協力的になされていると承知しています。

福祉灯油の実施は

片野（かたの）　良之（よしゆき）　議員

町長　直ちに実施することは難しい

質問　俗に言う「福祉灯油」の実施について伺います。

　物価高騰は収束が見えず、不透明な国や県からの予算措置を待つのではなく、町単独での実施を求めたいと思います。

町長　国及び県が講じる物価高騰対策を最大限に活用し、確実に支援を届けられるよう検討することが重要。町単独による福祉灯油事業につきましては、直ちに実施することは難しいと考えます。

質問　ここ最近答弁変わらず、ちょっと残念です。

　以前に町単独でやっていたとき、当時も町の財政、余裕があったわけではなく、それでも住民に寄り添うという部分でやっていただきました。

　以前も苦しい中でやっていただいていたので、真剣にその辺を考えていただきたい。如何でしょうか。

住民福祉課長　灯油価格への補助金１リットルあたり５円が12月末で廃止されるため、１月から値上げになることは承知しています。来年１月から３月の電気・ガス料金について一般家庭では３か月間で約７０００円程度の負担軽減が見込まれています。

　福祉灯油そのものの制度は、主に低所得者世帯の冬季の暖房費負担軽減を目的とした独自の制度です。これから冬季間で需要が高まる、灯油価格の推移には注意深く継続して確認していく必要があると思っています。

質問　これは「申請型」ではなく「プッシュ型」でできる案件なので、国からの補助が分かり次第、決まり次第に少しでも早く実施していく方向を強く求めます。

町長　町としてどういう支援策が速やかに講じることができるか、改めて検討させていただきたい。

必要不可欠な暖房燃料

全員協議会から

10月

予防接種における誤接種の発生と対応

信越病院にて、5種混合と肺炎球菌ワクチンを接種予定の乳児に対し、誤って子宮頸がん予防ワクチンを接種する事故が発生しました。原因は、準備段階のチェック不徹底と関係者間の思い込みによるものです。町としては「住民の信頼に背くことになり、深くお詫び申し上げる」と陳謝。今後は「病院として必要なアフターケアを行い、専門機関への調査依頼を進めるとともに、医療安全管理会議を通じて再発防止に全力を尽くしていきます。」との報告がありました。

11月

1．小林一茶の著書「七番日記（しちばんにっき）」を無事落札

長年、その行方が注目されていた小林一茶の自筆本「七番日記（しちばんにっき）」がオークションに出品され、町が代理人を立て予算内（基金と増額補正）で無事落札しました（落札額：手数料込643万8000円）。一茶が晩年の日常を記した貴重な史料であり、1月初旬には一茶記念館へ収蔵、その後広く一般に公開される予定です。

小林一茶重要資料「七番日記（しちばんにっき）」

2．し尿等処理手数料の見直し（令和8年度より）

人口減少による収集量の減少や物価高騰を受け、し尿等の収集運搬手数料の改定が検討されています。住民負担を最小限に抑えるため、施設処分料は据え置き、人件費等の上昇分のみを反映させる方針です。これにより、平均的な世帯で月額126円程度の増額となる見込みですが、下水道使用料と比較しても同等以下の水準を維持します。

12月

投票所再編に向けたアンケート結果

投票所の再編（15箇所から5箇所へ）に関する有権者アンケートの結果、約84％の賛成を得ました。一方、移動手段に不安を持つ高齢層の声も寄せられており、選挙管理委員会は「共通投票所」の導入や「無料送迎車の運行」など、投票率を下げないための支援策とセットで、令和9年4月の実施を目指して計画を策定していきます。

投票所再編について　案

委員会活動あれこれ

総務産業常任委員会事務調査報告

堆肥センター視察

10月31日午後より、農林畜産係長同行の上、木島平村役場を訪問し堆肥センターの行政視察を行いました。「酪農家の現状把握、堆肥センターの現状・処理能力・施設の経過年数、維持管理など」を事前質問送付、当日回答を頂きながら、質疑応答の後、意見交換。連携等は、基本的な経営方法の違い、先方の長寿命化修繕工事の計画がある事、堆肥の成分が牛糞と廃オガ混合との事実を理解しました。

DMO視察

11月17、18日、商工観光・癒しの森係長同行の上、岐阜県高山市一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会を訪問しDMOの調査・研究の行政視察を行いました。事前質問送付、当日回答を頂きながら、質疑応答の後、意見交換。連携等は、基本的な経営方法の違い、先方の長寿命化修繕工事の計画がある事、堆肥の成分が牛糞と廃オガ混合との事実を理解しました。

岐阜高山市のDMO視察

社会文教常任委員会事務調査報告

保育園視察

11月18日町内4保育園の視察を行い、保育環境、運営状況、施設の状況などの調査を行いました。共通の課題として、園の周りを囲む柵の状況に不安を感じました。床暖房の故障など老朽化が進む中、工夫しながらの保育に努力をされていました。

信濃小中学校視察

11月28日信濃小中学校の視察調査を行いました。視察に先立ち、中学生用給食の試食をしましたが、十分ボリュームもあり、おいしく満足できるものでした。今年度より全学年45分授業の日課に合わせ、余った5分を朝にまとめて朝学習の時間に変更したとのことでした。明日もまた来たくなる学校（楽校）づくりを重点目標としています。

保育園視察

ぎかい活 動365日

9月から12月　までの主なもの

11/14 上水内郡町村議会正副議長連絡会研修会

「長野県公共交通活性化協議会　長野地域部会における取組について」、「長野県の交通政策について」、講師は、長野県企画振興部交通政策局交通政策課交通企画係長　平林卓也氏、長野県長野地域振興局企画振興課長　和田和美氏でした。身近な公共機関についての講演でしたので、質問も活発に出ました。

11/19 一茶忌全国俳句大会表彰式

小林一茶の199回忌の法要と一茶全国俳句大会の表彰式が行われました。北村富貴夫副議長はじめ各議員が出席しました。多くの優秀な俳句を聞くことができました。

11/27 町政功労者表彰式

前町議会議員の故青柳秀吉様が紫綬功労賞、外谷應充様が一般表彰を受けました。

故青柳秀吉様は長年の議員活動の功労で、外谷應充様は小中学校の生徒の通学の見守りを長年にわたって行ってくださった功労で表彰されました。

町民の方から頂いたご意見です

議会だよりが楽しみ

稲附　牧野　弘臣さん

いつ頃からか、湯船に浸り何かを読む事が癖になった。初めから認知予防を意識してのことではなかったが、今では予防も兼ね唯一至福の一時となり、会報から情報誌チラシと多岐に渡る。特に議会だより会報は届くのが楽しみで、理解し納得する迄窓際に置き、何度でも読み返す。だから、より以上に関心が深まり、議会録音放送は必ずと言って良い程耳を傾ける。あの件はこの件はと、町政の一端を担う我々としては、想いのほか気になる。事前通告やりとりでも、自分勝手に批評して見る。税が礎となり町政が運営されている事は言う迄もないが、重く尊い血税に依って我々は生かされ、互いに喜怒哀楽の生活をそれなりに送っている。勿論その使途に大衆合意など在り得ないと思うが、ともかくは、税の公平公正を切に願う。

10/5 信濃町小学生マラソン大会

黒姫陸上競技場において、第38回の大会が開催されました。酒井聡議長が出席しました。近隣の市町村からの参加もあり、多くの小学生が元気に走りました。

9/28 黒姫高原クラフト祭り

「2025信州しなの町・黒姫高原クラフト祭り」が開催され、酒井聡議長が出席しました。好天に恵まれ大勢の方が来場しました。

10/25.26 流山市民まつり

姉妹都市流山市の市民まつりが開かれ、酒井聡議長が出席しました。平成9年に姉妹都市提携が行われ、活発な交流活動が続いています。

11/4 長野県地方自治政策課題研修会（Web）

信濃町役場第1会議室において、YouTubeライブ配信での研修会が行われました。

演題は「長野版逆参勤交代で拓く地方創生の未来」、講師は三菱総合研究所　主任研究員チーフ・プロデューサー松田智生氏でした。参勤交代という切り口でユーモアのある内容で、とても勉強になりました。

こんにちは わたしの出番（でばん）です

生まれ育った町で、「古間商店会会長」として活躍されている大岡圭介さんと
雪との共存、信濃町が大好きな堺愛子さん

生まれ育った町でできること

古間　大岡　圭介さん

生まれも育ちも信濃町の私への原稿依頼が来て正直戸惑っておりました。

特に変わった経歴もないのですが、昨年～本年と2年任期で「古間商店会会長」を務めさせてもらっており、慌ただしい毎日を過ごしております。コロナの影響と担い手不足で途絶えておりました「古間盆踊り」を商店会員の皆さんと関係団体の皆さんにご協力いただき、小規模ながら昨年8月15日復活することができました。今年ももちろん実施していくつもりですが、自分が生まれ育った町で何ができるのか？ノスタルジックな想いからではなく、次の新しい世代にどんなことができるのかを古間商店会を通じてカタチにできたらいいなと思っております。古間商店会、益々元気です。皆さんのお越しを会員一同お待ちしております。

雪との共存「信濃町が好き」

富が原　堺　愛子さん

私は（夫婦で）京都から移住し、まもなく20年目を迎えます。一人の子が成人する年月を過ごしてきたと思うと、感慨深いものがあります。

信濃町の山と湖のコントラスト、四季折々の彩りに魅了され続けて今日に至りますが、豪雪地での暮らしは正直不便も多いです。除雪なくして外出できませんし、除雪した先から積もってまた除雪、外出前に汗だく！ということもあります。あまりにもきれいに除雪しツルツルになれば、そろりそろりと歩かねばなりません。それでも私は、信濃町が好きです。

ここに住んでいると、雪との共存は当たり前。我が家では、雪の恩恵をスキーや最高の景色で得ています。ブルーベリーは雪解け水の恵みが欠かせません。

歳を重ね身体がきかなくなれば、雪に対して今とは違う想いが芽生えるかもしれません。

でも、信濃町で暮らしていきたいと思います。

編集後記

冬の信濃町は、白銀の景色に包まれ、静けさの中に凛とした美しさがあります。澄んだ空気と雪景色は、日々の暮らしに厳しさをもたらす一方で、人と人との繋がりや助け合いの大切さを改めて感じさせてくれます。この冬も、町のぬくもりを大切にしながら、次の季節へと歩みを進めて行きたいと思います。

皆様のご意見・ご感想・ご要望をお寄せください。　（小）

表紙の写真

除夜の鐘が響く夜。今夜は特別に夜更かしを許されて、親子で肩を並べて年越しそばを囲む。新しい年への小さな願いを胸に、穏やかな時間がゆっくりと流れていきます。　（小）

～議会広報調査特別委員会～

委員長　北村　富貴夫　　副委員長　片野　良之
委員　湊　喜一　　小川　敬史　　岡本　かおり　　峯村　崇

Fax 026-255-3081　E-mail:gikai@town.shinano.lg.jp

＊３月議会は３月３日～一般質問は５日６日の予定です。